



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月2日

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社  
 コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 倉井 敏磨  
 (氏名) 西川 伸起

TEL 03-3283-5041

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	144,463	7.0	14,144	42.3	20,752	68.7	18,131	112.4
29年3月期第1四半期	134,988	△9.4	9,937	31.0	12,302	—	8,535	—

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 19,276百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △2,502百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	84.02	—
29年3月期第1四半期	39.09	—

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。  
 ※平成29年3月期の対前年同期比増減率(経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び包括利益)は遡及修正が行われたため、記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	734,896	—	487,004	—	—	59.6
29年3月期	738,188	—	473,370	—	—	57.5

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 437,789百万円 29年3月期 424,712百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	8.00	—	22.00	—
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	22.00	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期の年間配当金は、当該株式併合の影響を考慮し、合計は「-」として記載しております。(当該株式併合を踏まえて換算した場合、平成29年3月期の1株当たり年間配当金の合計は38円)

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	290,000	8.2	24,000	24.5	33,000	33.8	26,000	40.0	120.47
通期	580,000	4.2	44,000	0.5	59,000	△5.5	46,000	△4.2	213.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	241,739,199 株	29年3月期	241,739,199 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	25,924,474 株	29年3月期	25,923,628 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	215,815,204 株	29年3月期1Q	218,321,168 株

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の詳細は、P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報)	10
3. その他	12
平成30年3月期第1四半期決算概要	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年6月30日）における世界経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、米国の政策動向や世界的な地政学リスクの高まりなどの懸念材料もあり、先行きについては不透明な状況が続きました。国内経済は、企業収益や雇用情勢の改善が継続するなど、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの売上高は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量が増加したことに加え、メタノールや高純度イソフタル酸の市況が上昇したこともあり、増収となりました。

営業利益は、機能化学品、芳香族化学品の販売数量増加や高純度イソフタル酸、メタノール誘導品の市況上昇などにより、増益となりました。

経常利益は、営業利益が増加したことに加え、為替差損益の改善や海外メタノール生産会社に係る持分法利益が増加したこともあり、増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常利益が増加したことなどにより、増益となりました。

以上の結果、売上高1,444億円（前年同期比94億円増（7.0%増））、営業利益141億円（前年同期比42億円増（42.3%増））、持分法利益57億円（前年同期比17億円増（42.2%増））、経常利益207億円（前年同期比84億円増（68.7%増））、親会社株主に帰属する四半期純利益181億円（前年同期比95億円増（112.4%増））となりました。

## 事業セグメント別の業績

## 〔天然ガス系化学品事業〕

メタノールは、市況が低い水準であった前年同期に比べ回復し、増収となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、原料価格の上昇がありましたが、ネオペンチルグリコールやMMA系製品の市況が上昇したことなどから、増益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油販売価格の上昇により、増収増益となりました。

以上の結果、売上高342億円（前年同期比2億円増（0.8%増））、営業利益11億円（前年同期比4億円増（71.1%増））となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法利益を39億円計上した結果、経常利益は49億円（前年同期比23億円増（91.8%増））となりました。

## 〔芳香族化学品事業〕

特殊芳香族化学品は、メタキシレンジアミンや芳香族アルデヒドの販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

汎用芳香族化学品は、高純度イソフタル酸の市況が上昇したことに加え、休止していたメタキシレン生産装置1系列の再稼働による販売数量の増加もあり、増収増益となりました。

発泡プラスチック事業は、販売数量の増加や原材料価格上昇に伴う製品価格改定により売上高は増加したものの、原燃料価格の上昇などにより前年同期並みの損益となりました。

以上の結果、売上高505億円（前年同期比38億円増（8.2%増））、営業利益64億円（前年同期比22億円増（54.6%増））、経常利益63億円（前年同期比25億円増（67.3%増））となりました。

## 〔機能化学品事業〕

無機化学品は、半導体向け薬液の販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

エンジニアリングプラスチックは、ポリカーボネート、ポリアセタールおよびポリカーボネートシート・フィルムの販売数量が増加したことなどにより、増収増益となりました。

以上の結果、売上高470億円（前年同期比60億円増（14.9%増））、営業利益61億円（前年同期比15億円増（34.3%増））となりました。また、エンジニアリングプラスチック関連会社を中心とする持分法利益を15億円計上した結果、経常利益は79億円（前年同期比25億円増（48.0%増））となりました。

## 〔特殊機能材事業〕

電子材料は、日本サーキット工業㈱が前期9月末に解散したことにより減収となりましたが、主力の半導体パッケージ向けBT材料の販売数量は堅調に推移し、前年同期を上回る損益となりました。

「エージレス®」等の脱酸素剤は、輸出を中心に堅調に推移したことから、前年同期並みの損益となりました。

以上の結果、売上高125億円（前年同期比7億円減（5.3%減））、営業利益12億円（前年同期比1億円増（19.4%増））となりました。また、持分法利益を1億円計上した結果、経常利益は16億円（前年同期比3億円増（25.7%増））となりました。

[その他の事業]

その他の事業の売上高は1億円（前年同期比0億円減（15.7%減））、営業利益は0億円（前年同期比0億円増（45.3%増））、経常利益は0億円（前年同期比0億円減（89.3%減））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて32億円減少の7,348億円となりました。

流動資産は、23億円減少の3,243億円となりました。減少の要因は、現金及び預金の減少などです。

固定資産は、9億円減少の4,105億円となりました。減少の要因は、有形固定資産の減少などです。

負債は、169億円減少の2,478億円となりました。流動負債は、短期借入金の減少などにより154億円減少しました。固定負債は、長期借入金の減少などにより14億円減少しました。

純資産は、136億円増加の4,870億円となりました。増加の要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる利益剰余金の増加などです。

この結果、自己資本比率は59.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上期の連結業績予想につきましては、機能化学品、芳香族化学品の販売数量増加に加え、高純度イソフタル酸、メタノール誘導品の市況上昇もあり、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回予想を上回る見通しです。

上期の個別業績予想につきましても、連結業績予想と同様の理由により、営業利益、経常利益および四半期純利益は、前回予想を上回る見通しです。

通期の連結業績予想につきましても、上期の業績予想が前回予想を上回る見通しであることなどから、営業利益は前回予想を上回る見通しです。しかし、メタノール市況の下落により海外メタノール生産会社に係る持分法利益が減少することなどから、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益の増益幅は縮小する見通しです。

通期の個別業績予想につきましても、連結業績予想と同様の理由により、営業利益は前回予想を上回る見通しです。また、受取配当金の増加などにより、経常利益及び当期純利益の増益幅は拡大する見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル110円（前回予想と同じ）、1ユーロ125円（前回予想より5円の円安）としております。

## 連結業績予想の修正

平成30年3月期 第2四半期連結累計期間（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 280,000	百万円 18,000	百万円 27,000	百万円 21,000	円 銭 97 31
今回発表予想 (B)	290,000	24,000	33,000	26,000	120 47
増減額 (B-A)	10,000	6,000	6,000	5,000	—
増減率 (%)	3.6	33.3	22.2	23.8	—
(参考) 前期同期実績 (平成29年3月期第2四半 期連結累計期間)	267,935	19,269	24,668	18,571	85 55

平成30年3月期 通期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 580,000	百万円 37,000	百万円 55,000	百万円 43,000	円 銭 199 24
今回発表予想 (B)	580,000	44,000	59,000	46,000	213 15
増減額 (B-A)	—	7,000	4,000	3,000	—
増減率 (%)	—	18.9	7.3	7.0	—
(参考) 前期実績 (平成29年3月期通期)	556,480	43,762	62,430	48,013	221 83

## 個別業績予想の修正

平成30年3月期 第2四半期累計期間 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 160,000	百万円 7,000	百万円 20,000	百万円 19,000	円 銭 88 04
今回発表予想 (B)	160,000	11,000	24,000	22,000	101 94
増減額 (B - A)	—	4,000	4,000	3,000	—
増減率 (%)	—	57.1	20.0	15.8	—
(参考) 前期同期実績 (平成29年3月期第2四半 期累計期間)	140,335	7,213	15,290	13,541	62 38

平成30年3月期 通期 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 330,000	百万円 16,000	百万円 35,000	百万円 32,000	円 銭 148 27
今回発表予想 (B)	330,000	20,000	42,000	38,000	176 08
増減額 (B - A)	—	4,000	7,000	6,000	—
増減率 (%)	—	25.0	20.0	18.8	—
(参考) 前期実績 (平成29年3月期通期)	299,234	17,583	31,409	27,996	129 35

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	75,017	69,545
受取手形及び売掛金	138,410	139,051
有価証券	139	66
商品及び製品	51,671	56,247
仕掛品	10,652	9,972
原材料及び貯蔵品	32,306	31,256
その他	19,544	19,312
貸倒引当金	△1,067	△1,105
流動資産合計	326,674	324,345
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	79,594	79,563
機械装置及び運搬具(純額)	81,147	79,730
その他(純額)	57,315	57,950
有形固定資産合計	218,057	217,245
無形固定資産		
のれん	4,258	4,189
その他	4,111	4,319
無形固定資産合計	8,370	8,508
投資その他の資産		
投資有価証券	175,461	174,836
その他	10,307	10,624
貸倒引当金	△683	△664
投資その他の資産合計	185,085	184,797
固定資産合計	411,513	410,551
資産合計	738,188	734,896

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	68,506	66,768
短期借入金	74,669	70,328
未払法人税等	3,394	2,059
引当金	6,108	3,552
資産除去債務	98	48
その他	35,649	30,207
流動負債合計	188,426	172,966
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	33,495	32,335
引当金	1,913	1,701
退職給付に係る負債	5,936	6,635
資産除去債務	3,832	3,850
その他	21,212	20,402
固定負債合計	76,391	74,925
負債合計	264,817	247,892
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,602	35,602
利益剰余金	357,245	370,629
自己株式	△21,829	△21,831
株主資本合計	412,989	426,371
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18,101	17,740
繰延ヘッジ損益	△0	△2
土地再評価差額金	222	222
為替換算調整勘定	△6,249	△6,362
退職給付に係る調整累計額	△351	△178
その他の包括利益累計額合計	11,722	11,418
非支配株主持分	48,658	49,214
純資産合計	473,370	487,004
負債純資産合計	738,188	734,896

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	134,988	144,463
売上原価	103,427	108,112
売上総利益	31,560	36,351
販売費及び一般管理費	21,623	22,206
営業利益	9,937	14,144
営業外収益		
受取利息	103	93
受取配当金	992	1,046
持分法による投資利益	4,060	5,774
その他	564	1,087
営業外収益合計	5,720	8,002
営業外費用		
支払利息	385	262
為替差損	1,733	—
出向者労務費差額負担	486	509
その他	751	622
営業外費用合計	3,356	1,394
経常利益	12,302	20,752
特別利益		
投資有価証券売却益	—	787
受取補償金	201	—
特別利益合計	201	787
特別損失		
投資有価証券売却損	127	—
関係会社整理損	113	—
特別損失合計	241	—
税金等調整前四半期純利益	12,261	21,540
法人税等	2,328	1,964
四半期純利益	9,933	19,575
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,398	1,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,535	18,131

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益	9,933	19,575
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,275	△345
繰延ヘッジ損益	2	△3
為替換算調整勘定	△6,037	△186
退職給付に係る調整額	78	△38
持分法適用会社に対する持分相当額	△5,203	275
その他の包括利益合計	△12,436	△298
四半期包括利益	△2,502	19,276
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,022	17,827
非支配株主に係る四半期包括利益	△480	1,449

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

関連会社の日本・サウジアラビアメタノール(株) (以下、同社) に対する持分法適用に際して、同社の在外関連会社であるSAUDI METHANOL COMPANY (サウジアラビア王国法人) に対する投資について持分法を適用して認識した損益を同社の損益に含めて計算しておりますが、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成されたSAUDI METHANOL COMPANYの財務諸表を基礎としております。また、在外関連会社の台豊印刷電路工業股份有限公司(台湾法人)に対する持分法適用において、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)に準拠して作成された財務諸表を基礎としております。

当該取扱いは遡及適用され、前年同四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ97百万円増加しております。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は3,392百万円減少しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	33,986	46,660	40,923	13,266	151	—	134,988
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,236	633	362	0	16	△3,249	—
計	36,223	47,294	41,285	13,267	167	△3,249	134,988
セグメント損益 (経常損益)	2,581	3,803	5,385	1,287	20	△776	12,302

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△776百万円は、セグメント間取引消去86百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△862百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	34,254	50,504	47,011	12,565	127	—	144,463
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,431	792	243	0	18	△4,486	—
計	37,686	51,296	47,255	12,565	146	△4,486	144,463
セグメント損益 (経常損益)	4,949	6,361	7,968	1,618	2	△147	20,752

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△147百万円は、セグメント間取引消去△5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△141百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(在外関連会社等における国際財務報告基準の適用)

「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (追加情報)」に記載のとおり、一部の在外関連会社等は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。当該取扱いは遡及適用され、前年同期については遡及適用後のセグメント情報となっております。

当該取扱いに伴い、前第1四半期連結累計期間は、遡及適用を行う前と比べて、「天然ガス系化学品事業」のセグメント損益が97百万円増加しております。

## 3. その他

## 平成30年3月期第1四半期 決算概要

## ①連結経営成績

(単位:億円)

	平成29年3月期 第1四半期累計	平成30年3月期 第1四半期累計	増減額		平成29年3月期 通期実績	平成30年3月期 第2四半期累計 予想	平成30年3月期 通期予想
			増減額	増減率			
売上高	1,349	1,444	94	7.0%	5,564	2,900	5,800
天然ガス系化学品事業	362	376	14	4.0%	1,535	754	1,533
芳香族化学品事業	472	512	40	8.5%	1,944	1,060	2,116
機能化学品事業	412	472	59	14.5%	1,722	916	1,803
特殊機能材事業	132	125	△7	△5.3%	502	244	493
その他の事業及び調整額	△30	△43	△12	—	△139	△76	△147
営業利益	99	141	42	42.3%	437	240	440
天然ガス系化学品事業	6	11	4	71.1%	25	12	29
芳香族化学品事業	41	64	22	54.6%	183	122	211
機能化学品事業	45	61	15	34.3%	216	106	194
特殊機能材事業	10	12	1	19.4%	48	20	48
その他の事業及び調整額	△4	△8	△3	—	△36	△22	△43
営業外損益	23	66	42	179.5%	186	90	150
経常利益	123	207	84	68.7%	624	330	590
天然ガス系化学品事業	25	49	23	91.8%	143	72	128
芳香族化学品事業	38	63	25	67.3%	175	116	198
機能化学品事業	53	79	25	48.0%	268	129	232
特殊機能材事業	12	16	3	25.7%	61	25	58
その他の事業及び調整額	△7	△1	6	—	△24	△13	△28
特別損益	△0	7	8	—	△13	—	—
税金等調整前四半期(当期)純利益	122	215	92	75.7%	610	330	590
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	85	181	95	112.4%	480	260	460
1株当たり四半期(当期)純利益	39.09円	84.02円	44.93円		221.83円	120.47円	213.15円

※1 平成30年3月期第1四半期連結範囲 連結子会社 71社 持分法適用会社 16社

※2 平成29年3月期の1株当たり四半期(当期)純利益は、株式併合の影響を考慮しております。詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。

## 営業外損益項目

持分法による投資損益	40	57	17
金融収支	7	8	1
為替差損益	△17	3	20
その他	△6	△3	3
営業外損益合計	23	66	42

	211	100	170
	8		
	△12	△10	△20
	△21		
	186	90	150

## 特別損益項目

投資有価証券売却益	—	7	7
受取補償金	2	—	△2
特別利益その他	—	—	—
投資有価証券売却損	△1	—	1
関係会社整理損	△1	—	1
特別損失その他	—	—	—
特別損益合計	△0	7	8

	7		
	2		
	15		
	△1		
	△6		
	△30		
	△13	—	—

## ②連結財政状態

(単位:億円)

	平成29年3月期末	平成30年3月期 第1四半期末	増減額
流動資産	3,266	3,243	△ 23
有形・無形固定資産	2,264	2,257	△ 6
投資その他の資産	1,850	1,847	△ 2
資産合計	7,381	7,348	△ 32
有利子負債	1,187	1,131	△ 55
その他負債	1,461	1,347	△ 114
負債合計	2,648	2,478	△ 169
株主資本	4,129	4,263	133
その他の包括利益累計額	117	114	△ 3
非支配株主持分	486	492	5
純資産合計	4,733	4,870	136
負債純資産合計	7,381	7,348	△ 32

## ③各種指標推移(連結)

	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 実績	平成30年3月期 予想
設備投資額(億円)	254	222	305	350	420
(うち第1四半期累計)	62	39	59	56	61
減価償却費(億円)	235	237	267	256	270
(うち第1四半期累計)	58	56	65	61	64
研究開発費(億円)	161	168	189	192	210
(うち第1四半期累計)	39	39	45	48	45
人員(人)	5,445	8,254	8,176	8,034	8,224
ROA(総資産経常利益率)	4.8%	5.8%	5.9%	8.4%	7.8%
ROE(自己資本利益率)	5.0%	12.6%	9.0%	11.9%	10.4%
配当額	12.0円	14.0円	16.0円	—	44.0円
(うち第2四半期末)	6.0円	7.0円	8.0円	8.0円	22.0円
平均為替レート	4~6月 99円/ドル 4~3月 100円/ドル	4~6月 102円/ドル 4~3月 110円/ドル	4~6月 121円/ドル 4~3月 120円/ドル	4~6月 108円/ドル 4~3月 108円/ドル	4~6月 111円/ドル 4~3月 110円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~6月 375 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 449 <sup>ドル</sup> /MT	1~6月 432 <sup>ドル</sup> /MT 7~12月 358 <sup>ドル</sup> /MT	4~9月 301 <sup>ドル</sup> /MT 10~3月 230 <sup>ドル</sup> /MT	4~9月 230 <sup>ドル</sup> /MT 10~3月 327 <sup>ドル</sup> /MT	4~9月 285 <sup>ドル</sup> /MT 10~3月 280 <sup>ドル</sup> /MT

※平成29年3月期において株式併合を実施しているため、同期間の年間配当額は「—」として記載しております。

詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。